

次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト審査会における審査結果

|   |   |
|---|---|
| 次世代火山研究推進事業   |   |
| 課題A：国立研究開発法人防災科学技術研究所<br>各種観測データの一元化  |   |
| 概要  | 本事業で新たに開発する観測技術による多項目の観測データ及び既存の観測機器による観測データを、一元化共有する仕組み・システムの開発を行う                                   |
| 主な意見・コメント   | ・一元化共有システムの構築に当たり、オールジャパン体制で推進する体制づくりを期待する  |
| 課題B：国立大学法人東京大学地震研究所<br>先端的な観測技術の開発<br>(新たな技術を活用した火山観測の高度化)<br>(リモートセンシングを活用した火山観測技術の開発)<br>(地球化学的観測技術の開発)<br>(火山内部構造・状態把握技術の開発) |   |
| 概要  | 火山噴火の発生確率の提示に資する観測技術及び火山災害の状況をリアルタイムで把握し、火山活動の推移予測の提示に資する観測技術の開発を行うため、4つのサブテーマの連携のもとに先端的な火山観測技術の開発を行う |
| 主な意見・コメント   | ・次世代火山研究推進事業で、オールジャパンでの推進体制をとる上で、本課題の展開は大きな力になるものと期待する。外部及び内部での連携を強化しつつ、展開されたい                        |
| 課題C：国立大学法人北海道大学<br>(火山噴出物分析による噴火事象分岐判断手法の開発)<br>(噴火履歴調査による火山噴火の中長期予測と噴火推移調査に基づく噴火事象系統樹の作成)<br>(シュミレーションによる噴火ハザード予測手法の開発)        |   |
| 概要  | 火山噴火の発生確率の提示を行う手法を開発するため、3つのサブテーマの連携のもとに火山噴火の予測技術の開発を行う   |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>主な意見・コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要な活火山の噴火履歴調査と火山噴出物分析、シミュレーション解析を行うことで、火山噴火の中長期予測及び噴火事象分岐予測手法に有効な技術開発を期待する</li> </ul>  |
|  | <p>課題D：国立研究開発法人防災科学技術研究所<br/>火山災害対策技術の開発<br/>(無人機(ドローン等)による火山災害のリアルタイム把握手法の開発)<br/>(リアルタイムの火山灰ハザード評価手法の開発)<br/>(火山災害対策のための情報ツールの開発)</p> <p>事業概要</p> <p>火山災害の状況をリアルタイムで把握し、火山活動の推移予測を提示するのに資するシステム等を開発するため、3つのサブテーマの連携のもとに火山災害対策技術の開発を行う</p> <p>主な意見・コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火山災害対策としては、自治体などの防災関係者の火山噴火災害に対する理解度の上昇が重要。そのための情報ツールの開発は有効</li> </ul> |
|  | <p>課題E：国立大学法人九州大学<br/>火山観測に必要な新たな観測技術の開発(空中マイクロ波送電技術を用いた火山観測・監視装置の開発)</p> <p>事業概要</p> <p>無人航空機(ドローン)技術と、マイクロ波送電技術を組み合わせ、噴火時等、人が立ち入れない地域における観測・監視装置の設置と給電・データ回収を効率的に行う機器の開発を行う</p> <p>主な意見・コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商用電源や通信手段が確保できない領域が多くを占める火山観測にとって不可欠な電力供給の手法を提案しており、安定した観測・監視体制の構築に期待できる</li> </ul>  |
|  | <p>課題E：国立大学法人秋田大学<br/>火山観測に必要な新たな観測技術の開発(位相シフト光パルス干渉法を用いた振動観測システムの開発)</p> <p>事業概要</p> <p>光干渉法を用いて開発した光センサーシステムを用いて、自然地震及び人工地震観測を行い、観測したデータが地盤のトモグラフィーやマグマだまりの検出に役立つかどうかを検証する。</p> <p>主な意見・コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本システムは、センサ部に電子部品が不要で、電源供給を必要とし</li> </ul>  |

|   |   |
|---|---|
|   | ないため、海底火山のモニタリングや、地中深部観測にも有効な装置として期待できる |
| ○火山研究人材育成コンソーシアム構築事業：国立大学法人東北大学   |   |
| 事業概要  |   |
| 大学院修士生を中心に、火山に関する広範な知識と高度な技能を有し、社会に貢献する火山研究者を育成するため、火山研究人材育成コンソーシアムを構築する。国内外の研究資源・教育資源を結集し、主要3分野（地球物理学、地質・岩石学、地球化学）に加え、工学、社会科学などの関連分野を体系的に学ぶことができる教育プログラムを策定・実施する |   |
| 主な意見・コメント   |   |
| ・主要3分野に加え、工学、社会科学などの関連分野を体系的に、学生に学ばせることで、広い視野をもたせる狙いについて評価できる   |   |

(参考)

#### 次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト審査会委員 一覧

(50音順)

|       |   |
|-------|---|
| 石原和弘  | 京都大学 名誉教授                                   |
| 宇平幸一  | 元気象庁地震火山部長                                  |
| 金子信博  | 横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授                         |
| 関谷直也  | 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 特任准教授               |
| 中森広道  | 日本大学文理学部社会学科 教授                             |
| 中田節也  | 東京大学地震研究所 教授                                |
| 西垣隆   | 科学技術振興機構・科学技術イノベーション創出基盤構築事業主管 (プログラムオフィサー) |
| 平田直   | 東京大学地震研究所地震予知研究センター長 教授                     |
| ○藤井敏嗣 | 東京大学 名誉教授                                   |

○主査